

脱炭素社会の実現に向けたアンケート調査の実施結果及び
脱炭素ロードマップの作成に向けた考え方について

1 アンケート調査の実施結果

(1) 調査の目的

中野区の二酸化炭素の削減ポテンシャル等の分析にあたって、区民及び事業者のエネルギー消費状況や省エネルギー・再生可能エネルギー等の取組状況、環境保全に関する意識等を把握するために実施した。

(2) 対象者

①区民向け調査

無作為抽出した満18歳以上の区民2,000名

②事業所向け調査

無作為抽出した500事業所

(3) 回答方法

郵送またはWebフォームによる回答

(4) 実施期間

令和5年8月28日から9月11日まで

(5) 集計結果

①回収数及び回収率

区民向け調査 452人(回収率22.6%)

事業所向け調査 140件(回収率28.0%)

②アンケート調査の内容及び集計結果

別紙1及び別紙2のとおり

2 脱炭素ロードマップの作成に向けた考え方

現在、ゼロカーボンシティ宣言及び環境基本計画で定めた二酸化炭素排出削減の目標達成に向けて、区が取り組むべき削減量や取組内容を具体的に示すために、脱炭素ロードマップ作成の検討を進めている。本ロードマップには、主に以下の内容を記載する考えである。

(1) 2030年度の二酸化炭素排出量将来推計

環境基本計画で定めた2030年度時点での2013年度比46%削減の目標実現に向けて、電力排出係数の変化に伴う削減効果や、国及び東京都の施策等による削減効果を推計することで、区が取り組むべき削減量の推計を示す。

(2) 2030年度の削減目標の達成に向けた区の実施

(1)で示した区が取り組むべき削減量を着実に達成するために、環境基本計画のアクションプログラムに記載した取組を基本としつつ、さらに追加で実施する取組についても検討を進め、その取組内容及び削減効果を示す。

(3) ゼロカーボンシティ実現に向けた区の実施

2050年度のゼロカーボンシティ実現に向けて、現在研究・開発が進められている技術や、今後研究・開発が進められることが想定される技術等を踏まえたうえで、現時点で想定される取組の方向性を示す。

(4) ゼロカーボンシティ実現に向けた区民や事業者の実施

ゼロカーボンシティ実現に向けて、区民や事業者が取り組むべき取組について示し、効果的な普及啓発を進めていく。

3 今後の予定

令和6年3月	脱炭素ロードマップ（案）の作成
令和6年6月	脱炭素ロードマップの作成

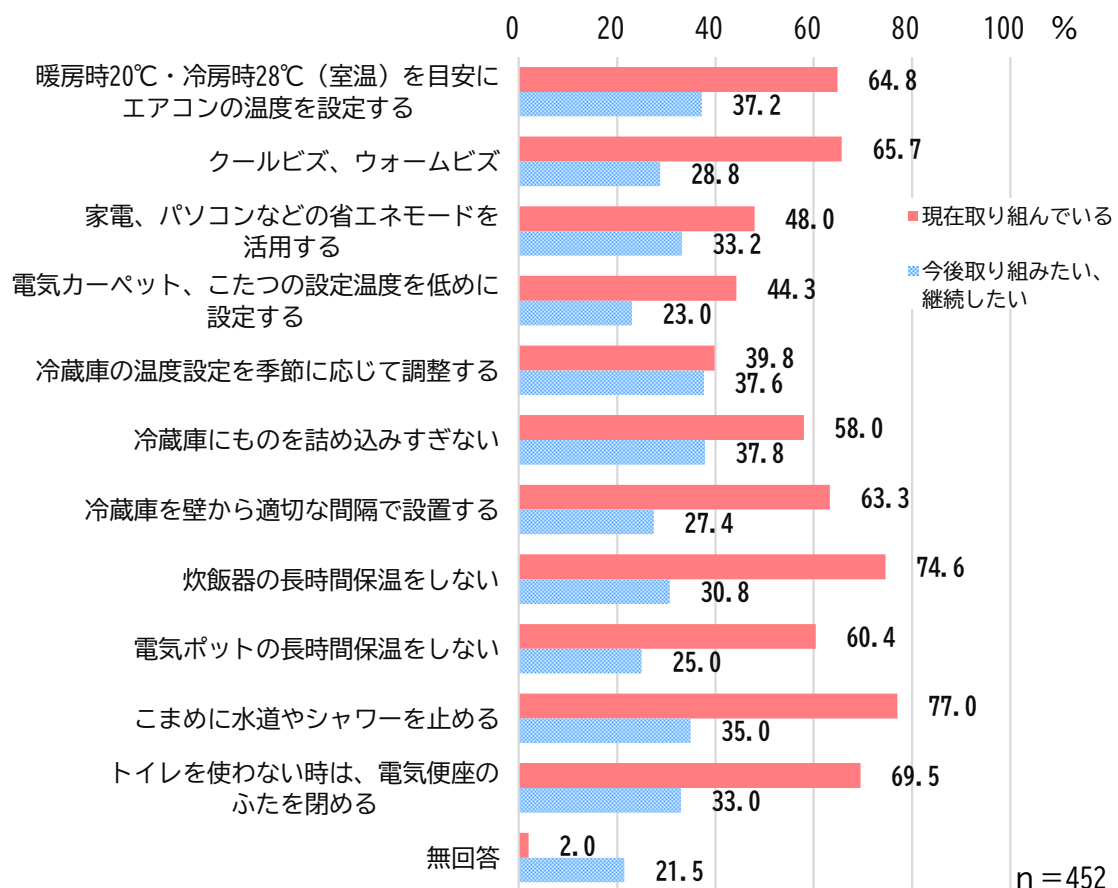
家庭における省エネルギー等に
関するアンケート
実施結果

集計結果

I 日常的な省エネルギーの取組

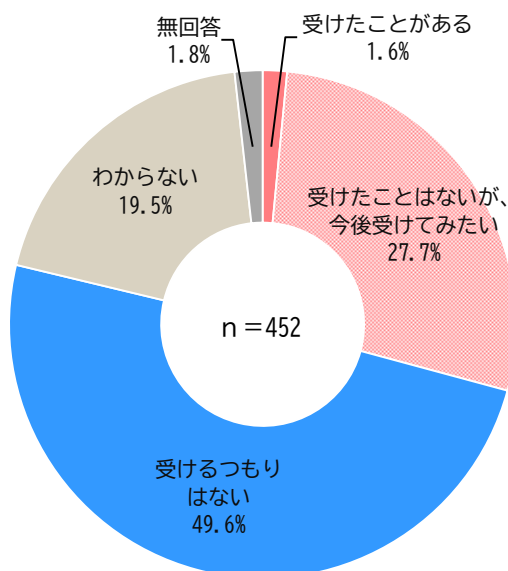
問1 あなたや同居するご家族が普段から取り組んでいること、今後取り組みたいこと（現在取り組んでいることの継続も含みます）にそれぞれ○をつけてください。

- 普段から取り組んでいることは、「こまめに水道やシャワーを止める」(77.0%)、「炊飯器の長時間保温をしない」(74.6%)、「トイレを使わない時は、電気便座のふたを閉める」(69.5%)が多い。
- 今後取り組みたいこと（現在取り組んでいることの継続も含む）は、「冷蔵庫にものを詰め込みすぎない」(37.8%)、「冷蔵庫の温度設定を季節に応じて調整する」(37.6%)、「暖房時20℃・冷房時28℃（室温）を目安にエアコンの温度を設定する」(37.2%)が多い。



問2 家庭の省エネルギー診断を受けたことはありますか。(1つに○)

- 「受けるつもりはない」が49.6%と最も多く、次いで「受けたことはないが、今後受けてみたい」が27.7%、「わからない」が19.5%となっている。

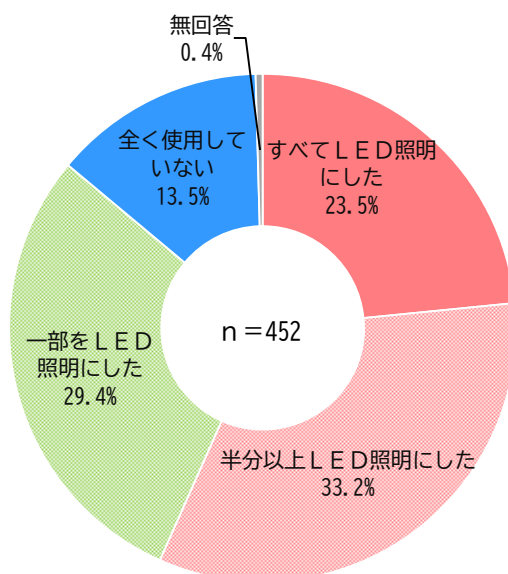


II 家電製品の省エネルギー化について

問3 ご自宅でのLED照明の使用についてうかがいます。

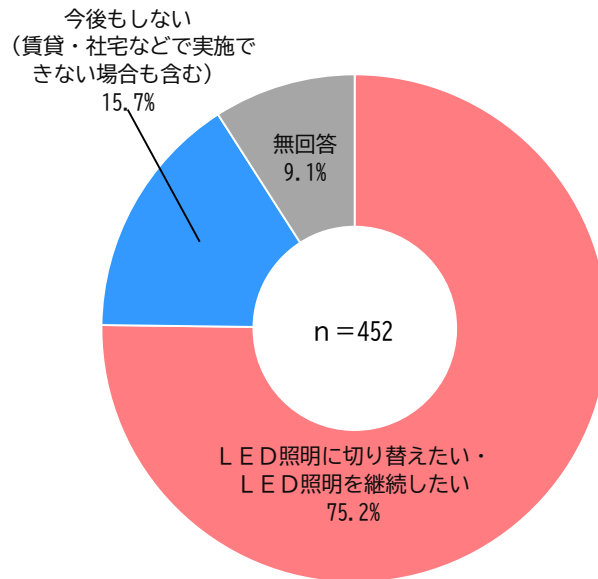
問3-1 現在の実施状況 (1つに○)

- 「半分以上LED照明にした」が33.2%と最も多く、次いで「一部をLED照明にした」が29.4%、「すべてLED照明にした」が23.5%となっている。



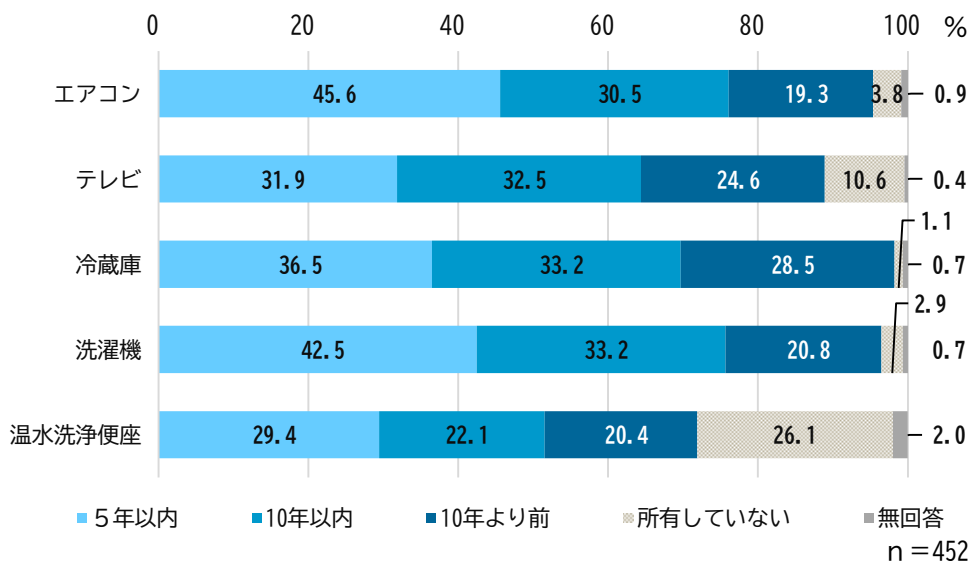
問3-2 今後の意向（1つに○）

- 「LED照明に切り替えたい・LED照明を継続したい」が75.2%、「今後もしない（賃貸・社宅などで実施できない場合も含む）」が15.7%となっている。



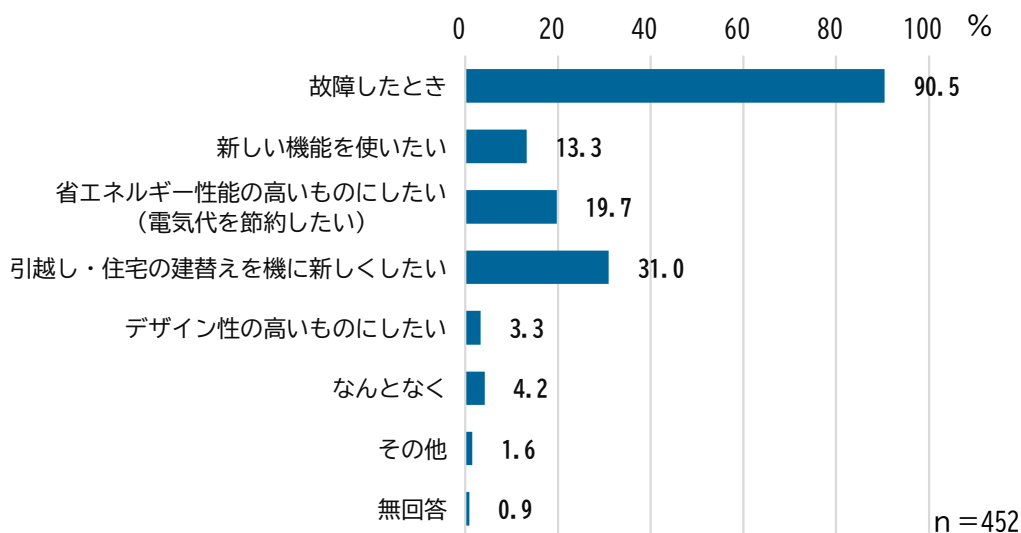
問4 ご自宅で現在使用している家電製品の購入時期を教えてください。複数台所有している場合は、平均をお答えください。（それぞれ1つに○）

- 家電製品ごとの購入時期について、割合が最も高いのは、エアコンが「5年以内」(45.6%)、テレビが「10年以内」(32.5%)、冷蔵庫が「5年以内」(36.5%)、洗濯機が「5年以内」(42.5%)、温水洗浄便座が「5年以内」(29.4%)である。
- 家電製品間で比べると、購入時期が5年以内の割合が高い家電製品は、「エアコン」(45.6%)、「洗濯機」(42.5%)である。また、購入時期が10年より前の割合が高い家電製品(10年より長く使い続けている割合が高い家電製品)は、「冷蔵庫」(28.5%)、「テレビ」(24.6%)である。



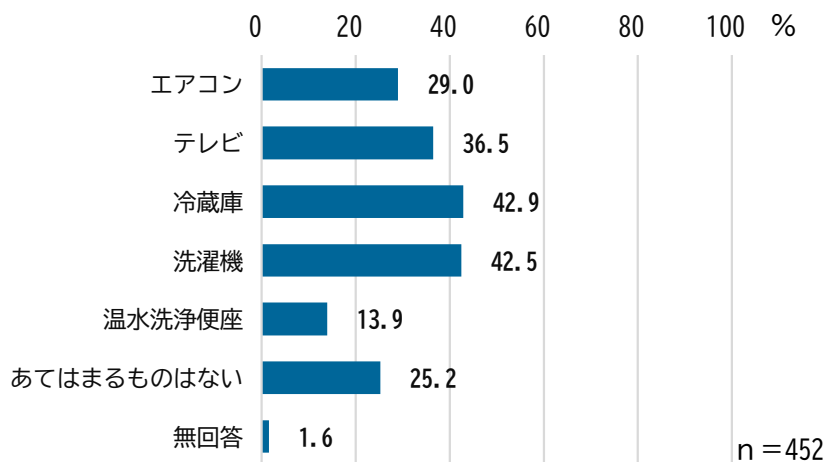
問5 家電製品を買い替える主なきっかけや理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 「故障したとき」が90.5%と最も多く、次いで「引越し・住宅の建替えを機に新しくしたい」が31.0%、「省エネルギー性能の高いものにしたい(電気代を節約したい)」が19.7%となっている。



問6 次の家電製品のうち、2030年ごろまでに買い替えを考えているものをお選びください。(あてはまるものすべてに○)

- 「冷蔵庫」(42.9%)、「洗濯機」(42.5%)の割合が高い。

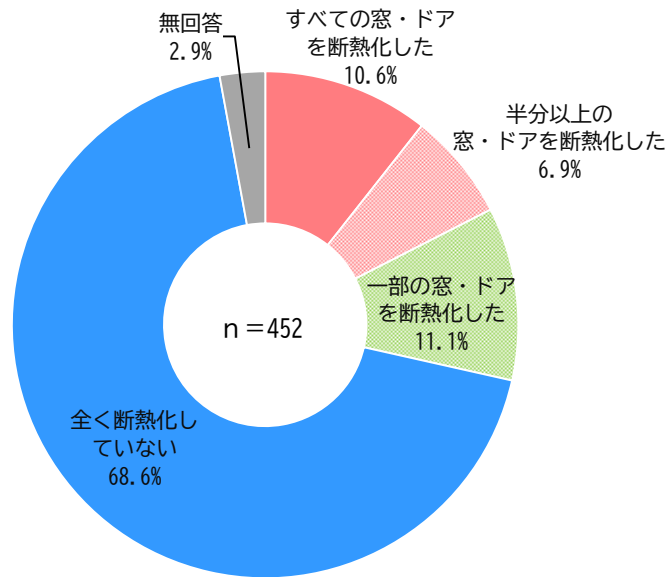


Ⅲ 住宅の省エネルギー化について

問7 窓・ドアの断熱化についてうかがいます。

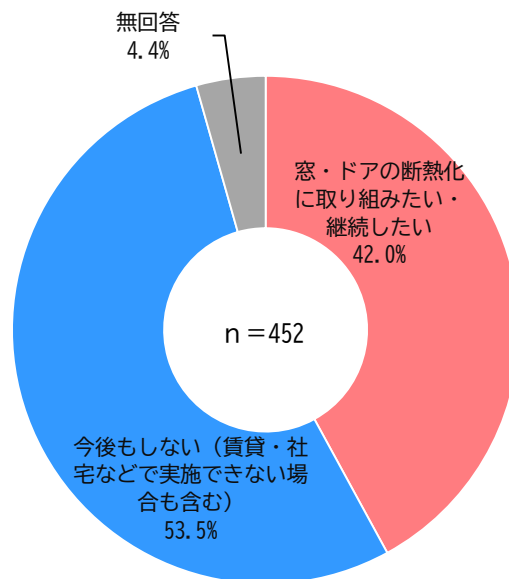
問7-1 現在の実施状況（1つに○）

- 「全く断熱化していない」が68.6%と最も多く、次いで「一部の窓・ドアを断熱化した」が11.1%、「すべての窓・ドアを断熱化した」が10.6%となっている。



問7-2 今後の意向（1つに○）

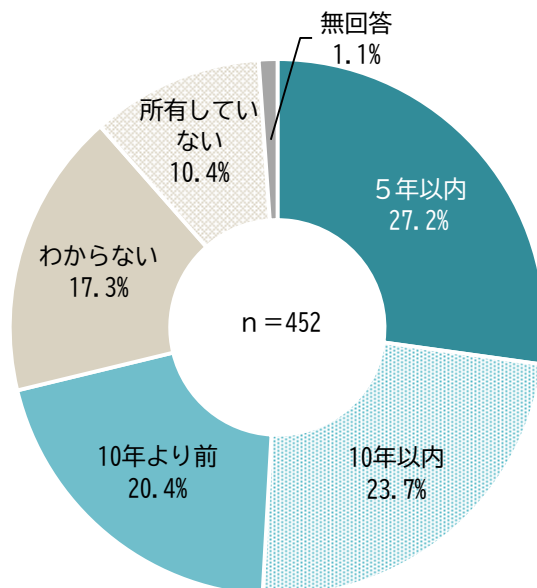
- 「今後もしない（賃貸・社宅などで実施できない場合も含む）」が53.5%、「窓・ドアの断熱化に取り組みたい・継続したい」が42.0%となっている。



問8 給湯器についてうかがいます。

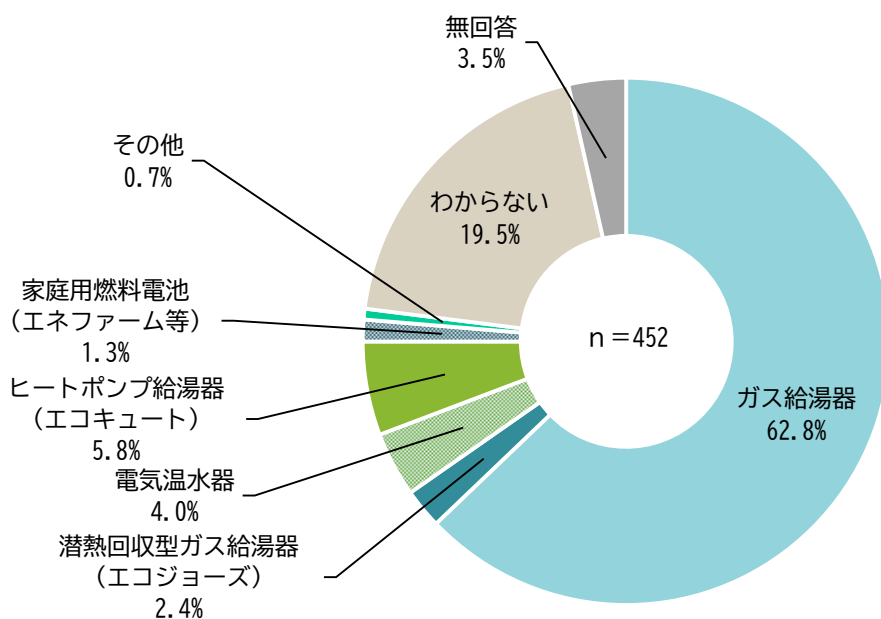
問8-1 現在使用している給湯器の購入時期（1つに○）

- 「5年以内」が27.2%と最も多く、次いで、「10年以内」が23.7%、「10年より前」が20.4%となっている。



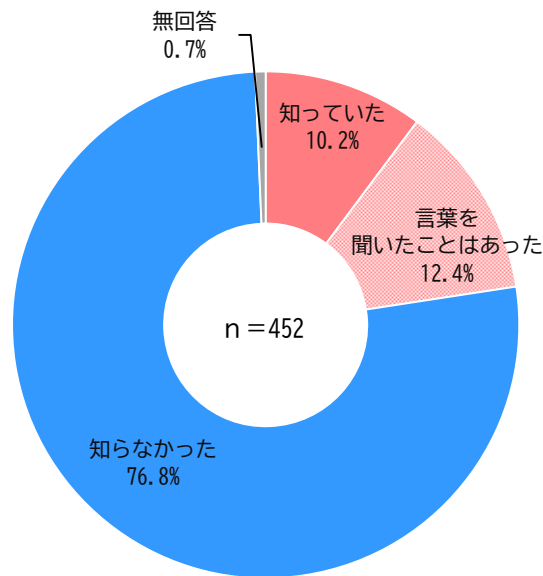
問8-2 現在使用している給湯器の種類（1つに○）

- 「ガス給湯器」が62.8%と最も多く、次いで「わからない」が19.5%、「ヒートポンプ給湯器（エコキュート）」が5.8%となっている。



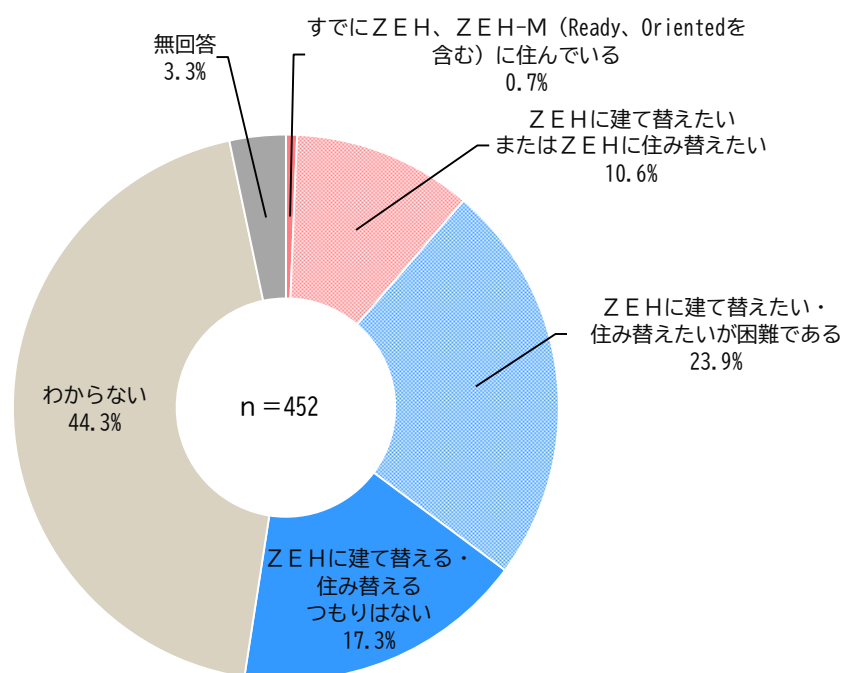
問9 あなたは「ZEH(ゼッチ)」(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)を知っていましたか。(1つに○)

- 「知らなかった」が76.8%と最も多く、次いで「言葉を聞いたことはあった」が12.4%、「知っていた」が10.2%となっている。



問10 ZEHについて、あなたの考えに最も近いものをお選びください。(1つに○)

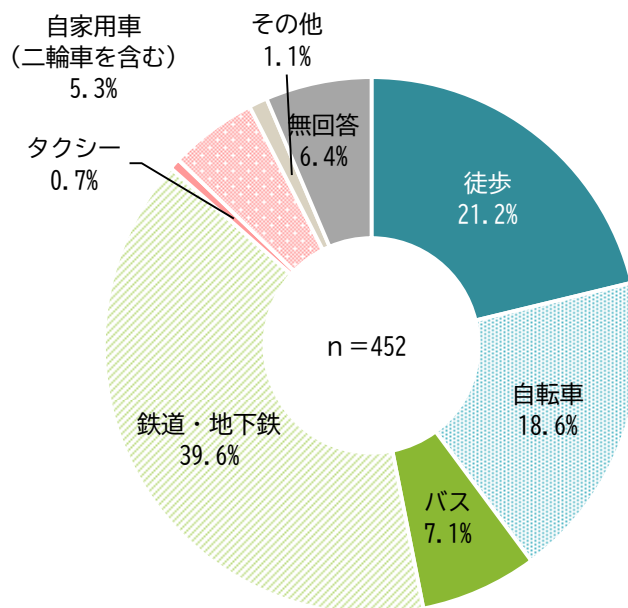
- 「わからない」が44.3%と最も多く、次いで「ZEHに建て替えたい・住み替えたいが困難である」が23.9%、「ZEHに建て替える・住み替えるつもりはない」が17.3%となっている。



IV 移動（自動車、交通機関の利用など）について

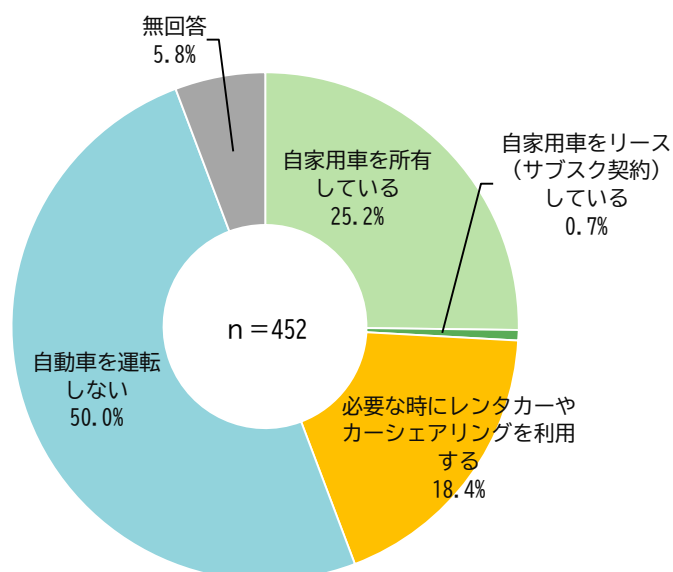
問 11 あなたが日常的に使うことが最も多い移動手段を教えてください。(1つに○)

- 「鉄道・地下鉄」が39.6%と最も多く、次いで「徒歩」が21.2%、「自転車」が18.6%となっている。



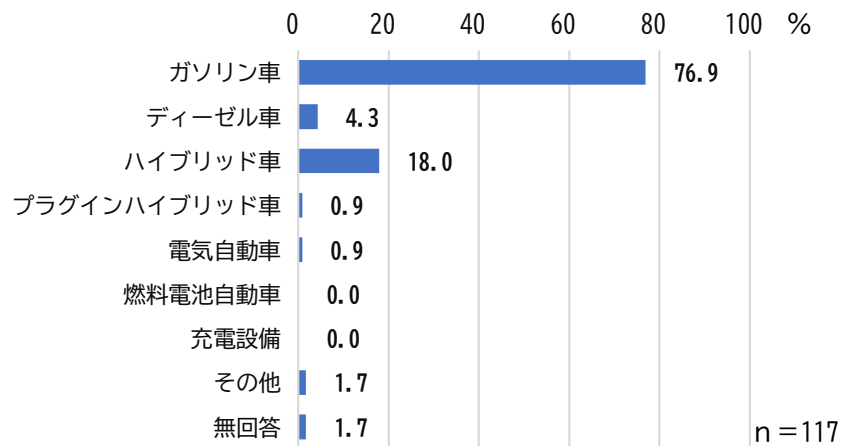
問 12 自家用車（二輪車を含む）の所有・利用状況について教えてください。(1つに○)

- 「自動車を運転しない」が50.0%と最も多く、次いで「自家用車を所有している」が25.2%、「必要な時にレンタカーやカーシェアリングを利用する」が18.4%となっている。



問 13 あなたが所有またはリースしている自動車（二輪車を含む）の種類、充電設備の有無を教えてください。複数台を所有・リースしている場合は、あてはまるものをすべてお選びください。（問 12 で自動車を「所有している」、または「リース（サブスク契約）している」を選択した回答者が回答）

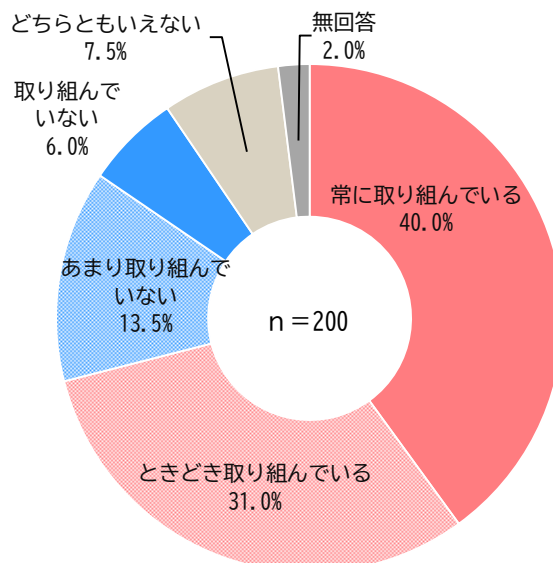
- 「ガソリン車」が 76.9% と最も多く、次いで「ハイブリッド車」が 18.0%、「ディーゼル車」が 4.3% となっている。



【その他回答】
 ・水素車
 ・自転車

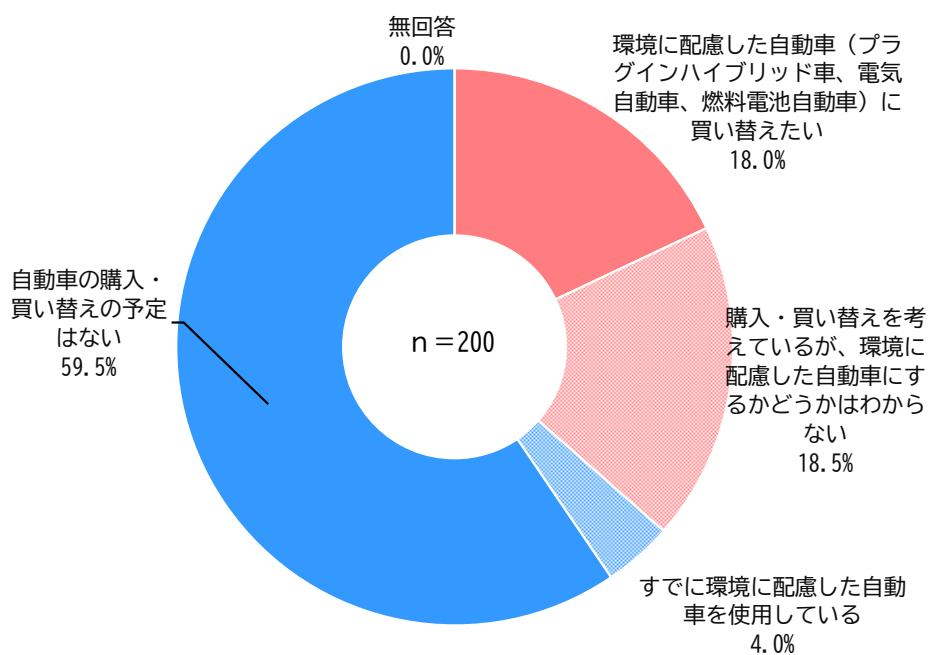
問 14 あなたは自動車（二輪車を含む）を運転する際に、燃費を意識した運転（エコドライブ）に取り組んでいますか。（1つに○）（問 12 で自動車を「所有している」、「リース（サブスク契約）している」、「必要な時にレンタカーやカーシェアリングを利用する」を選択した回答者が回答）

- 「常に取り組んでいる」が 40.0% と最も多く、次いで「ときどき取り組んでいる」が 31.0%、「あまり取り組んでいない」が 13.5% となっている。



問 15 2030 年ごろまでの自動車（二輪車を含む）の購入、買い替えについて、あなたの考えに近いものをお選びください。（1 つに○）（問 12 で自動車を「所有している」、「リース（サブスク契約）している」、「必要な時にレンタカーやカーシェアリングを利用する」を選択した回答者が回答）

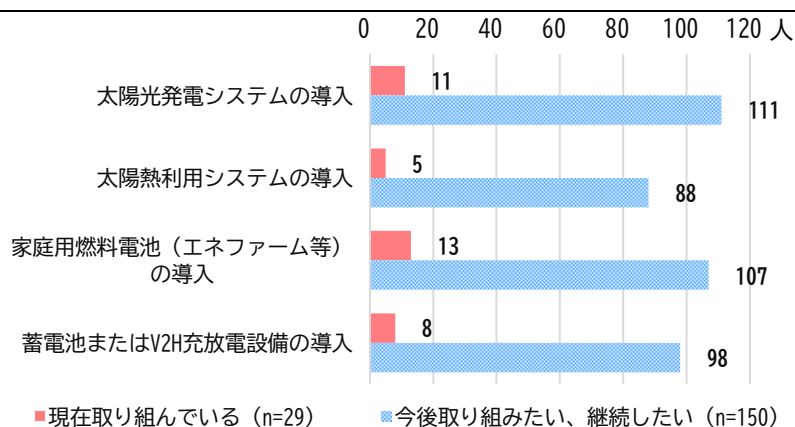
- 「自動車の購入・買い替えの予定はない」が 59.5% と最も多く、次いで「購入・買い替えを考えているが、環境に配慮した自動車にするかどうかはわからない」が 18.5%、「環境に配慮した自動車（プラグインハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車）に買い替えたい」が 18.0% となっている。



V 再生可能エネルギー等の利用について

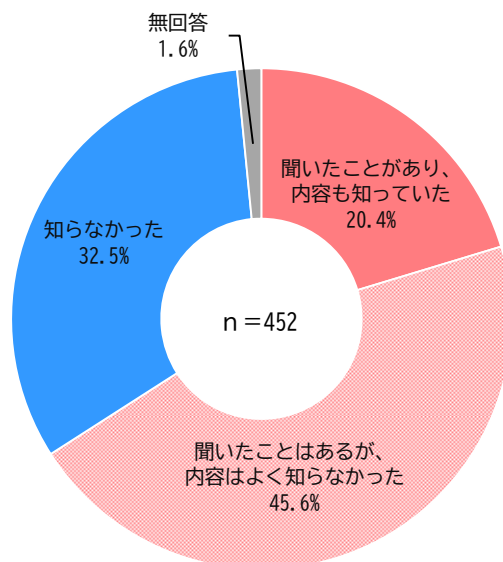
問 16 持ち家の方、賃貸物件を所有する方にうかがいます。
再生可能エネルギーの利用について、取り組んでいること、今後取り組みたいこと（現在取り組んでいることの継続も含みます）にそれぞれ○をつけてください。

- 現在取り組んでいることは、「家庭用燃料電池（エネファーム等）の導入」が13人と最も多く、次いで「太陽光発電システムの導入」が11人、「蓄電池またはV2H充放電設備の導入」が8人となっている。
- 今後取り組みたいこと（現在取り組んでいることの継続も含む）は、「太陽光発電システムの導入」が111人、「家庭用燃料電池（エネファーム等）の導入」が107人となっている。



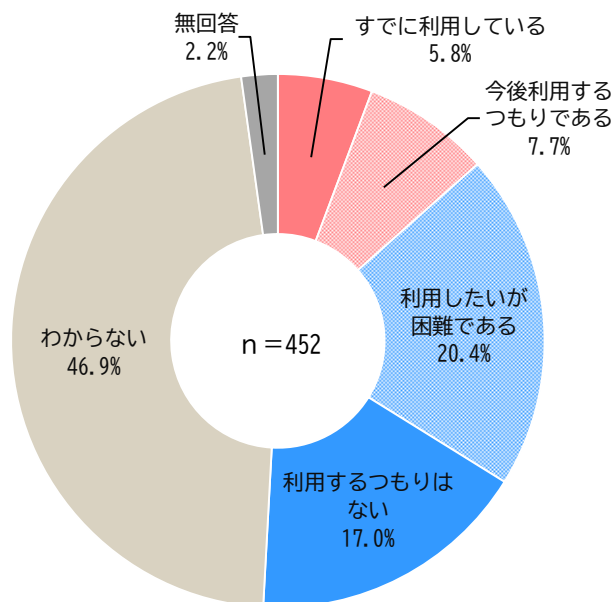
問 17 近年、多くの小売り電気事業者が太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーを電源としたプラン（再エネ電気プラン）を用意しています。あなたは、再エネ電気プランがあることを知っていましたか。

- 「聞いたことはあるが、内容はよく知らなかった」が45.6%と最も多く、次いで「知らなかった」が32.5%、「聞いたことがあり、内容も知っていた」が20.4%となっている。



問 18 ご家庭の電気契約における再エネ電気プランの利用状況について教えてください。(1つに○)

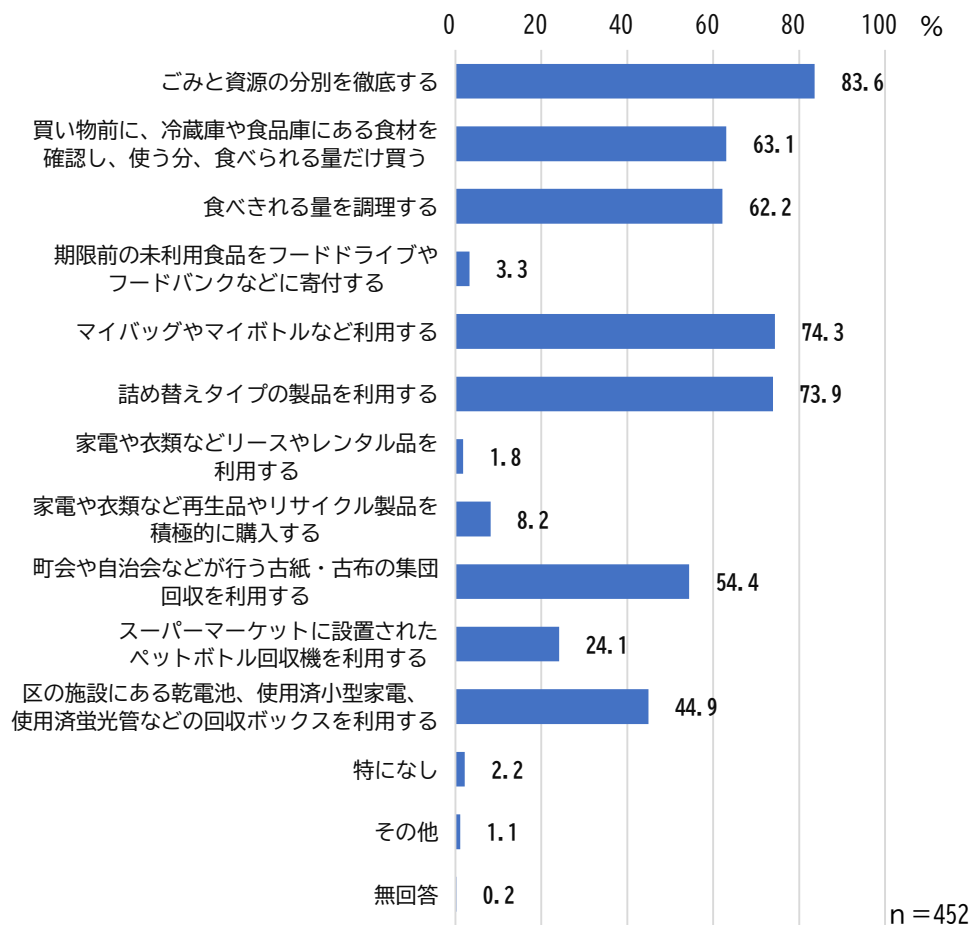
- 「わからない」が46.9%と最も多く、次いで「利用したいが困難である」が20.4%、「利用するつもりはない」が17.0%となっている。



VI ごみの減量について

問 19 あなたは、家庭から出るごみや食品ロスを減らすために、どのようなことに取り組んでいますか。(あてはまるものに○)

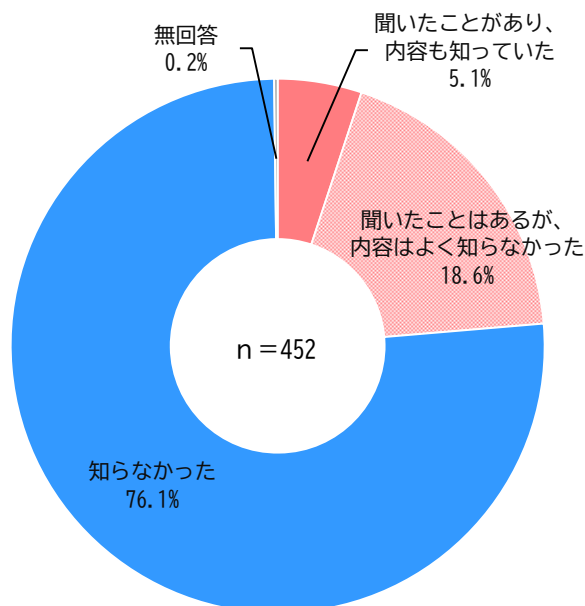
- 「ごみと資源の分別を徹底する」(83.6%)、「マイバッグやマイボトルなど利用する」(74.3%)、「詰め替えタイプの製品を利用する」(73.9%)が多い。



Ⅶ ゼロカーボンシティに関する取組

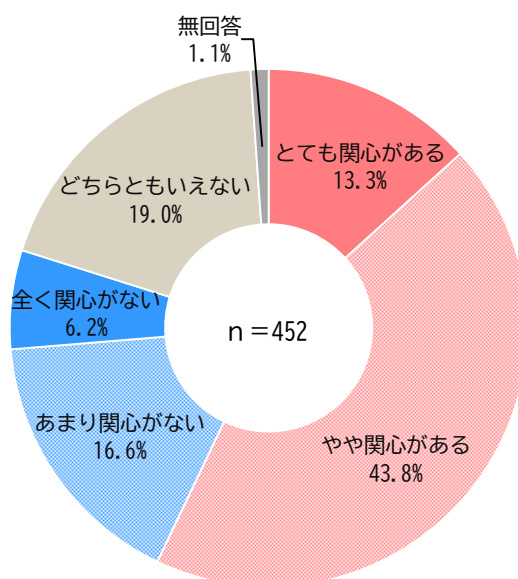
問 20 あなたは、中野区がゼロカーボンシティを宣言したことを知っていましたか。
(1つに○)

- 「知らなかった」が76.1%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らなかった」が18.6%、「聞いたことがあり、内容も知っていた」が5.1%となっている。



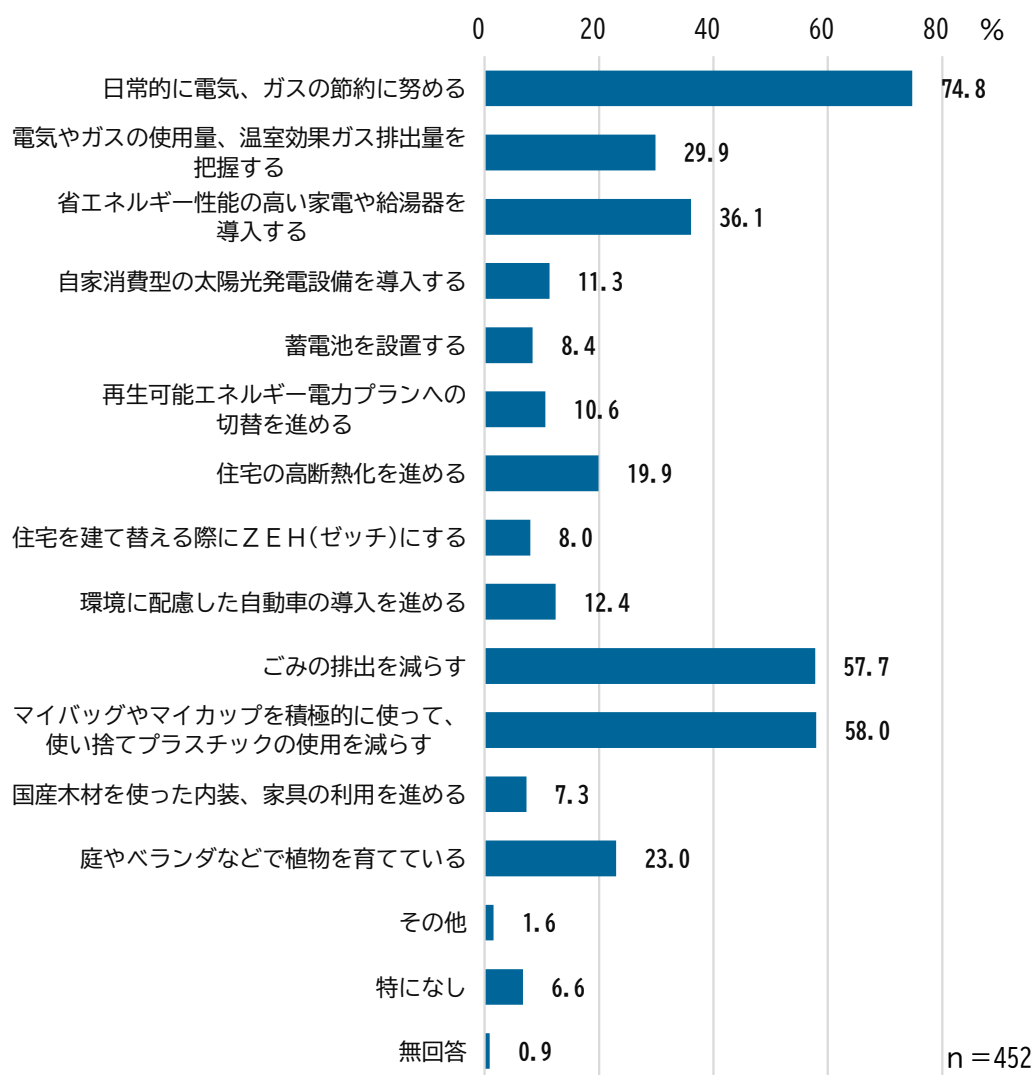
問 21 あなたは、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組に関心がありますか。
(1つに○)

- 「やや関心がある」が43.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.0%、「あまり関心がない」が16.6%、「とても関心がある」が13.3%となっている。



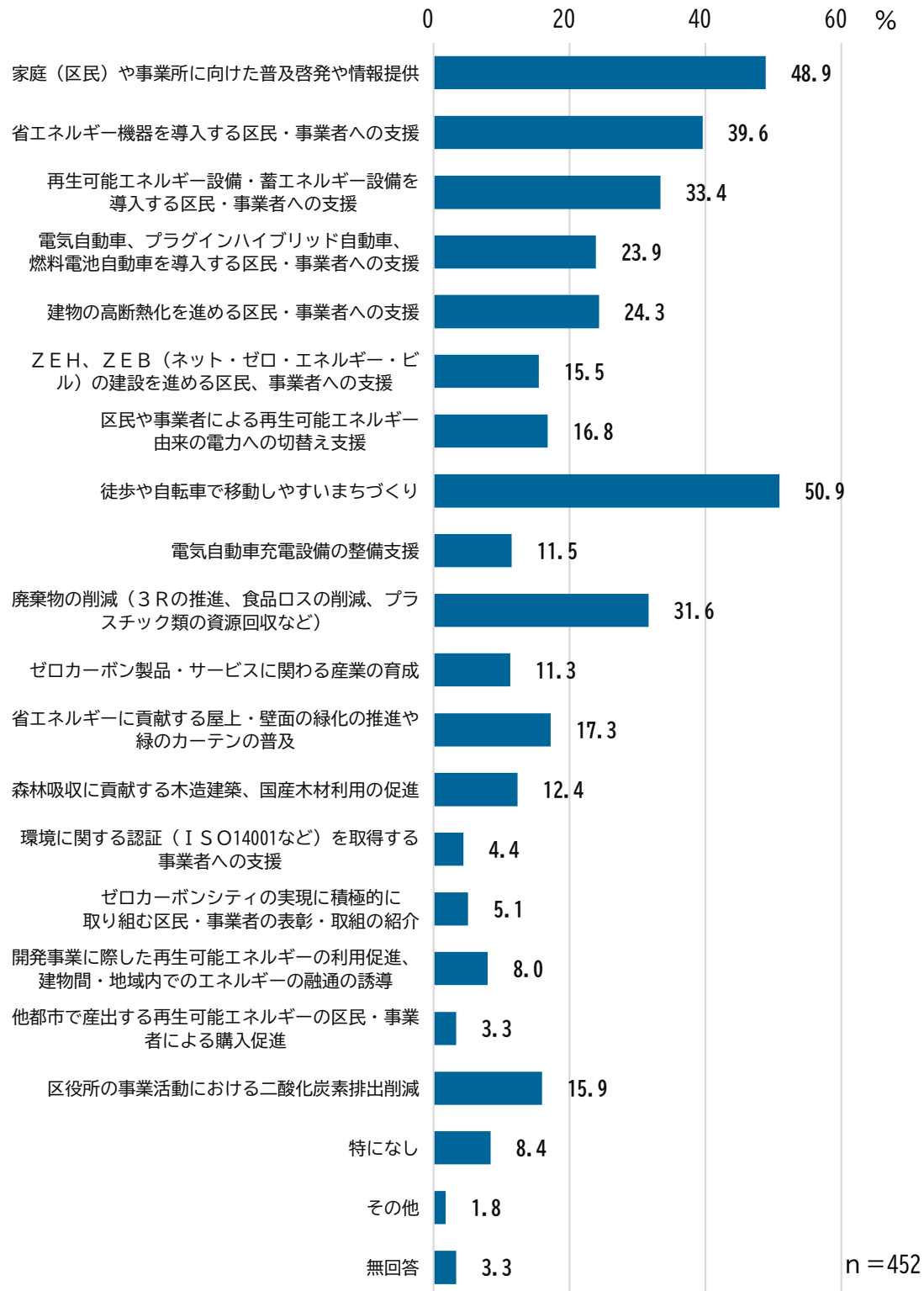
問 22 ゼロカーボンシティの実現に向け、家庭において今後どのような対策に取り組んでいく必要があると思いますか。特に重要だと思う対策を5つまでお選びください。

- 「日常的に電気、ガスの節約に努める」が74.8%と最も多く、次いで「マイバッグやマイカップを積極的に使って、使い捨てプラスチックの使用を減らす」が58.0%、「ごみの排出を減らす」が57.7%となっている。



問 23 ゼロカーボンシティの実現に向け、中野区役所は今後どのような施策を進めていく必要があると思いますか。特に重要だと思う対策を5つまでお選びください。

- 「徒歩や自転車で移動しやすいまちづくり」が50.9%と最も多く、次いで「家庭（区民）や事業所に向けた普及啓発や情報提供」が48.9%、「省エネルギー機器を導入する区民・事業者への支援」が39.6%となっている。



問 24 ゼロカーボンシティの実現に向け、あなたご自身が取り組みたいこと、取り組みたいが難しいと感じていること・その理由、中野区役所に取り組んでほしいことについてのご提案、ご意見がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

- ゼロカーボンシティについての広報に関する意見、取組の詳細についての情報発信に関する意見が各6件で最も多い。

分類	件数
ゼロカーボンシティについての広報	6
取組の詳細についての情報発信	6
設備・機器等の導入への支援	4
アンケートについて	3
交通対策	3
建物オーナーへの呼びかけ	2
充電インフラの整備	2
身近な取組の広報	2
普及啓発	2
カーシェアリング	1
グリーン購入	1
ライフサイクルコストについて	1
ライフサイクルについて	1
回収ボックスの小型家電の種類を増やす	1
楽しみながらできる取組	1
環境教育	1
環境問題に関する情報提供	1
公共施設の ZEB 化	1
取組へのインセンティブ	1
人材育成	1
脱炭素化に向けた取組の推進	1
断熱化補助・義務化	1
適切な助成	1
電気自動車の導入	1
廃棄物の削減	1
緑地の保全	1
その他	11
特になし	5
総計	63

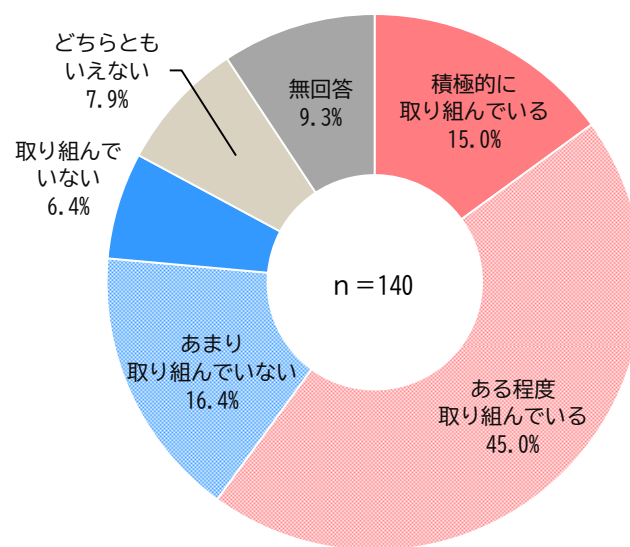
事業所における省エネルギー等に
関するアンケート
実施結果

集計結果

I 省エネルギーに関する取組

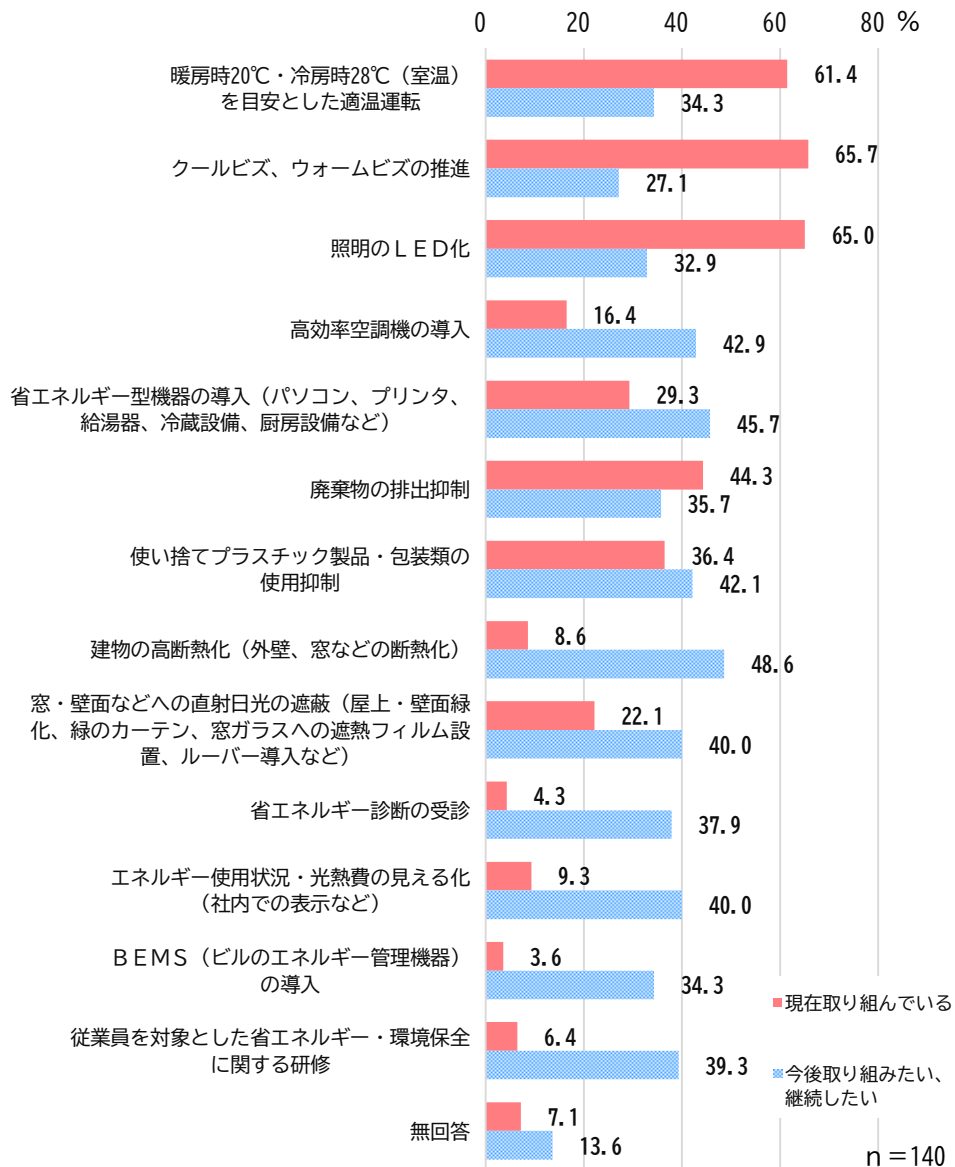
問1 貴事業所では、省エネルギー（電気、ガス、ガソリンなどの使用量や光熱費の削減）に取り組んでいますか。（1つに○）

- 「ある程度取り組んでいる」が45.0%と最も多く、次いで「あまり取り組んでいない」が16.4%、「積極的に取り組んでいる」が15.0%となっている。



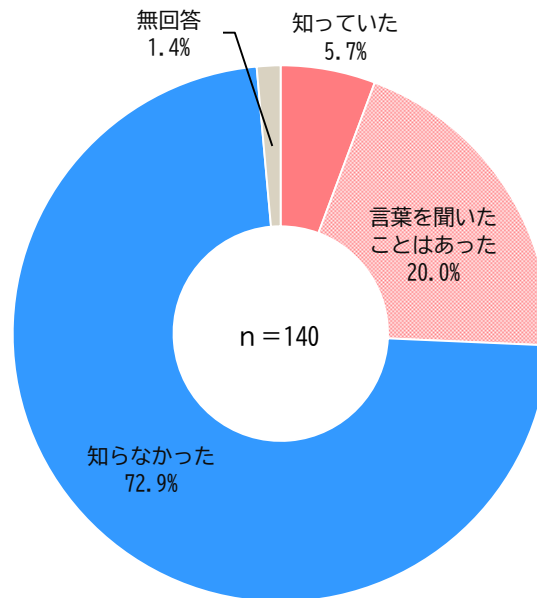
問2 事業活動の中での取組、今後行いたい取組（現在行っている取組の継続も含みます）にそれぞれ○をつけてください。

- 現在行っている取組は「クールビズ、ウォームビズの推進」（65.7%）、「照明のLED化」（65.0%）、「暖房時20℃・冷房時28℃（室温）を目安とした適温運転」（61.4%）が多い。
- 今後行いたい取組（現在行っている取組の継続も含む）は、「建物の高断熱化（外壁、窓などの断熱化）」（48.6%）、「省エネルギー型機器の導入（パソコン、プリンタ、給湯器、冷蔵設備、厨房設備など）」（45.7%）、「高効率空調機の導入」（42.9%）が多い。



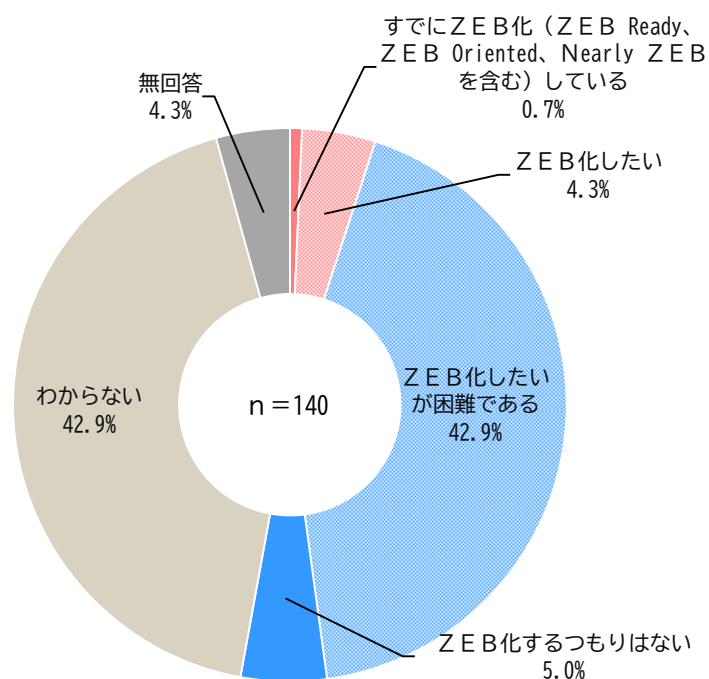
問3 あなたは「ZEB(ゼブ)」(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)を知っていましたか。(1つに○)

- 「知らなかった」が72.9%と最も多く、次いで「言葉を聞いたことはあった」が20.0%、「知っていた」が5.7%となっている。



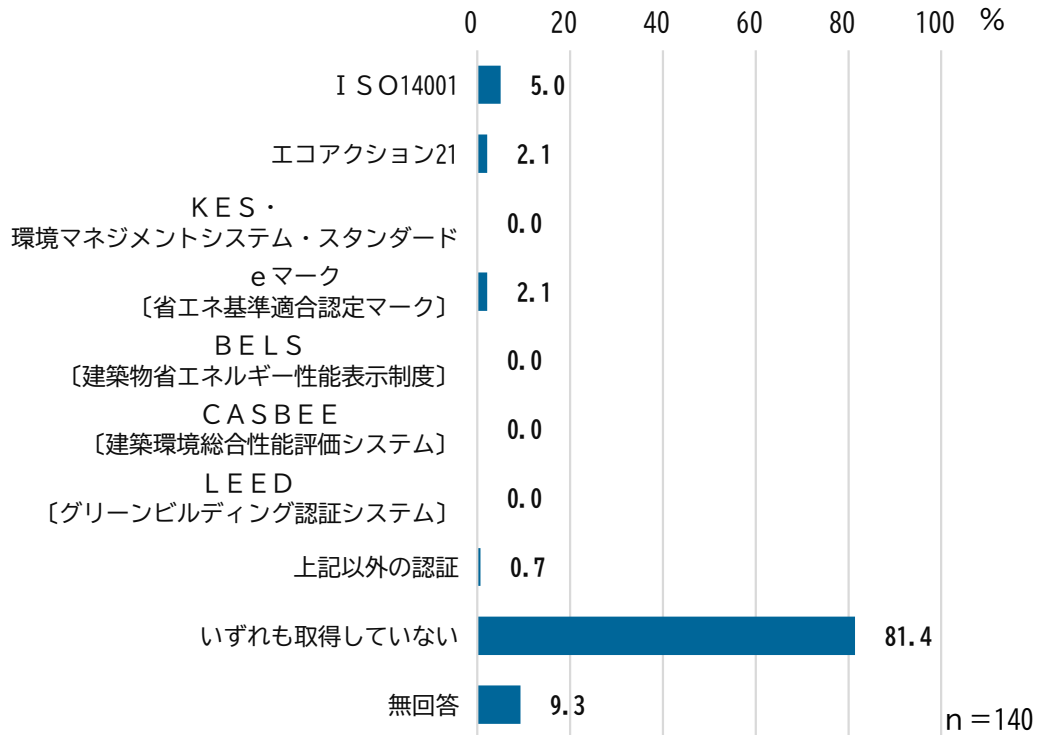
問4 ZEBについて、あなたの考えに最も近いものをお選びください。(1つに○)

- 「ZEB化したいが困難である」と「わからない」が各42.9%となっている。



問5 貴事業所で取得している環境に関連する認証をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

- 「いずれも取得していない」が81.4%と最も多く、次いで「ISO14001」が5.0%、「エコアクション21」及び「eマーク」が各2.1%となっている。

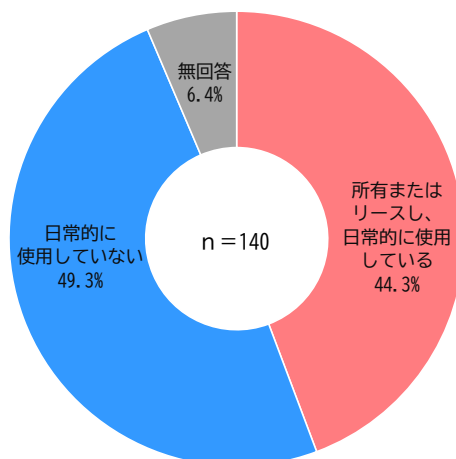


II 移動手段（自動車）の利用について

問6 事業活動における自動車の使用状況についてうかがいます。

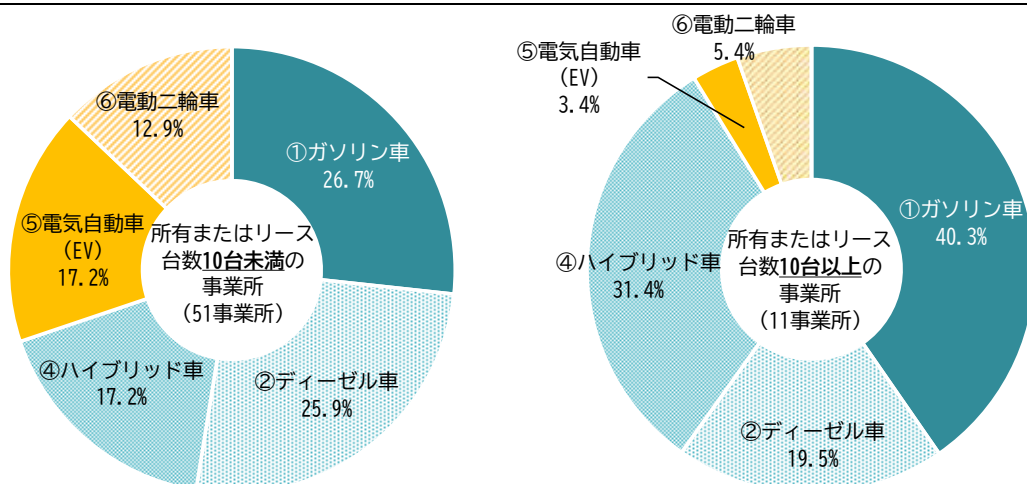
問6-1 貴事業所では、事業活動に自動車（二輪車含む）を所有またはリースし、日常的に使用していますか。（1つに○）

- 「日常的に使用していない」が49.3%、「所有またはリースし、日常的に使用している」が44.3%となっている。



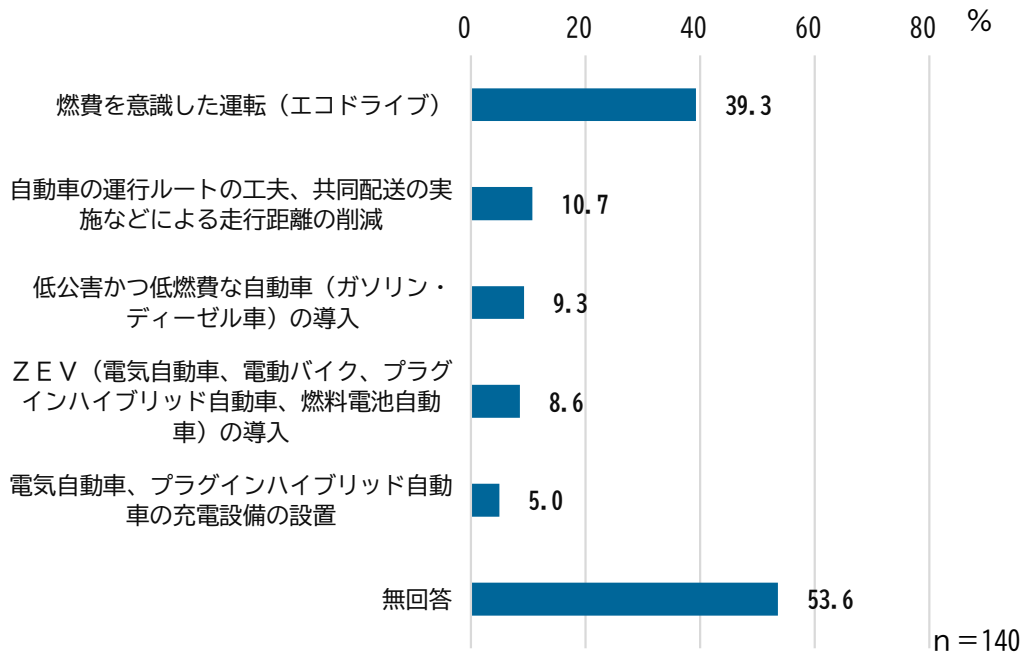
問6-2 貴事業所が保有またはリースしている車両等台数等を教えてください。概数でも構いません。

- 問6-1において「所有またはリースし、日常的に使用している」と回答した62事業所のうち、保有またはリースしている車両等の台数10台未満が51事業所、10台以上が11事業所である。
- 10台未満の51事業所が所有またはリースしている台数は平均3.3台である。総数172台の車種の内訳はガソリン車（26.7%）が最も多く、次いでディーゼル車（25.9%）が多い。
- 10台以上の11事業所が所有またはリースしている台数は平均60.7台である。総数668台の車種の内訳はガソリン車（40.3%）が最も多く、次いでハイブリッド車（31.4%）が多い。



問6-3 自動車（二輪車含む）の利用に関連する省エネルギーの取組について、今後行いたい取組（現在行っている取組の継続も含みます）を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

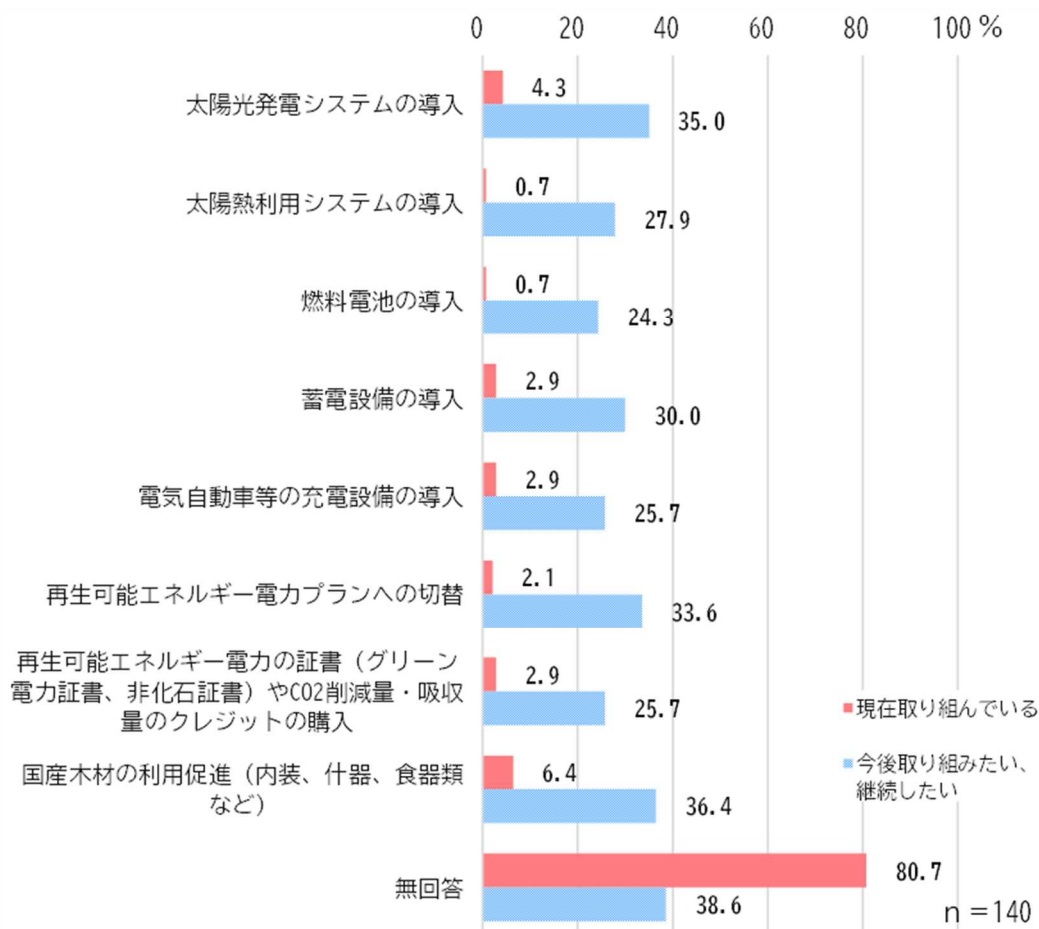
- 「燃費を意識した運転（エコドライブ）」が39.3%と最も多く、次いで「自動車の運行ルート工夫、共同配送の実施などによる走行距離の削減」が10.7%となっている。



Ⅲ 再生可能エネルギー等の利用について

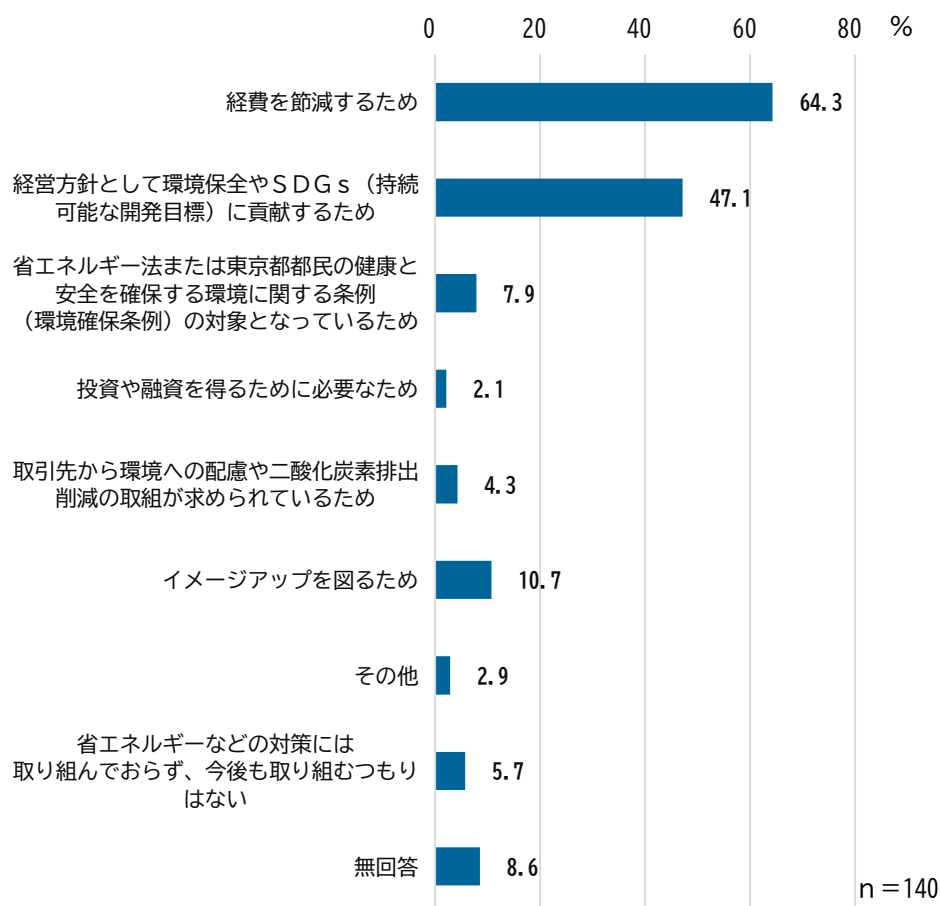
問7 再生可能エネルギーの利用やCO₂吸収に関する取組について、行っている取組、今後行いたい取組（現在行っている取組の継続も含みます）にそれぞれ○をつけてください。

- 現在行っている取組は、「国産木材の利用促進（内装、什器、食器類など）」が6.4%と最も多く、次いで「太陽光発電システムの導入」が4.3%となっている。
- 今後行いたい取組（現在行っている取組の継続も含む）は、「国産木材の利用促進（内装、什器、食器類など）」が36.4%と最も多く、次いで「太陽光発電システムの導入」が35.0%、「再生可能エネルギー電力プランへの切替」が33.6%となっている。



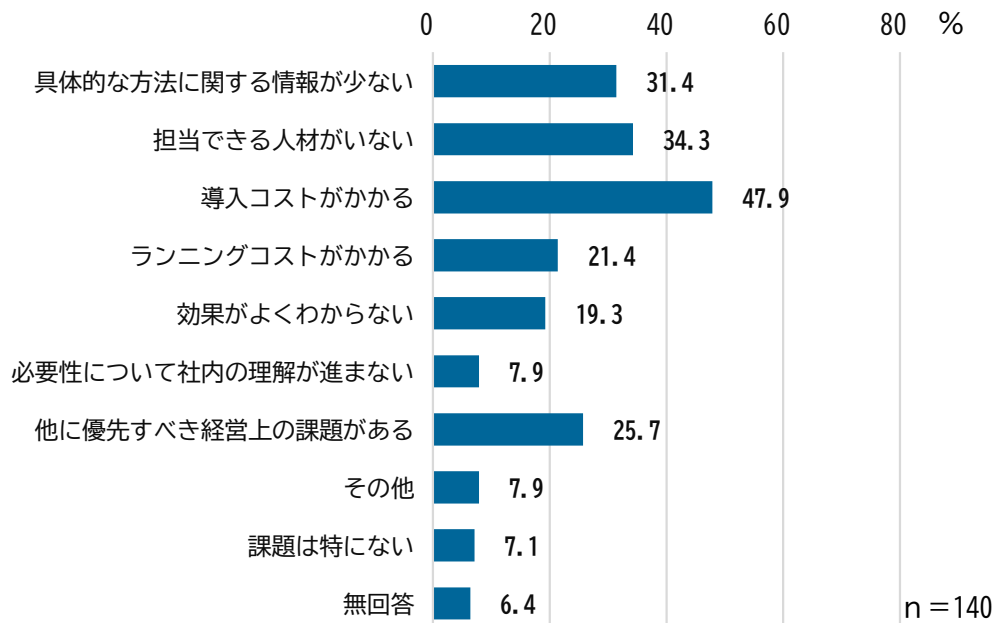
問8 貴事業所が省エネルギー、再生可能エネルギーの利用、CO₂削減などの対策に取り組む主な動機を教えてください。現在取り組んでいない場合は、今後取り組みたいと考える理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 「経費を節減するため」が64.3%と最も多く、次いで「経営方針として環境保全やSDGs（持続可能な開発目標）に貢献するため」が47.1%となっている。



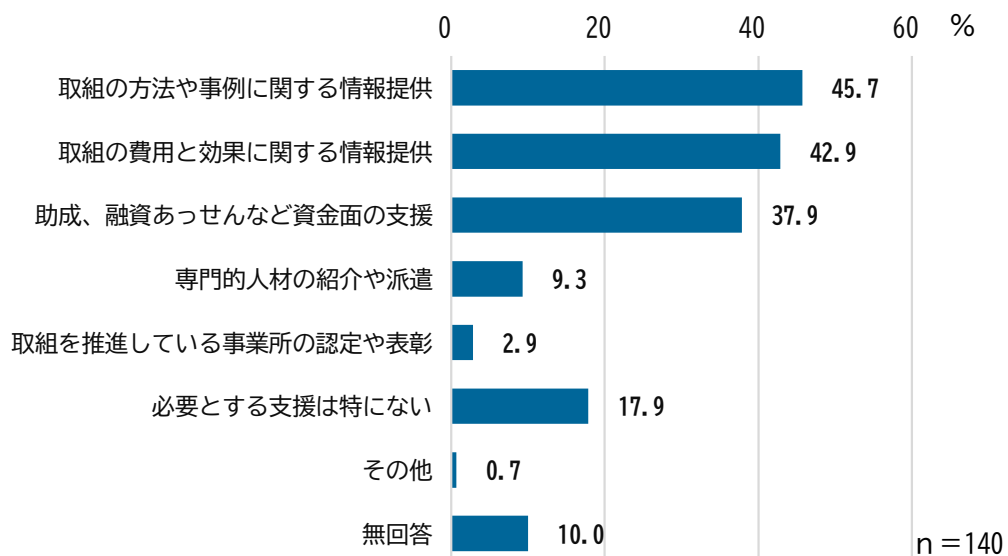
問9 貴事業所において省エネルギー、再生可能エネルギーの利用、CO₂削減などの対策を進める上での課題を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 「導入コストがかかる」が47.9%と最も多く、次いで「担当できる人材がない」が34.3%、「具体的な方法に関する情報が少ない」が31.4%となっている。



問10 貴事業所が省エネルギー、再生可能エネルギーの利用、CO₂削減などの対策を進めるために、どのような支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

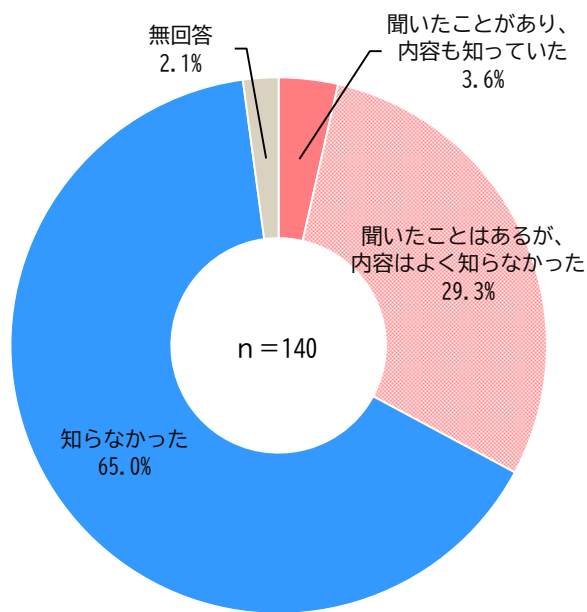
- 「取組の方法や事例に関する情報提供」が45.7%と最も多く、次いで「取組の費用と効果に関する情報提供」が42.9%、「助成、融資あっせんなど資金面の支援」が37.9%となっている。



IV ゼロカーボンシティに関する取組

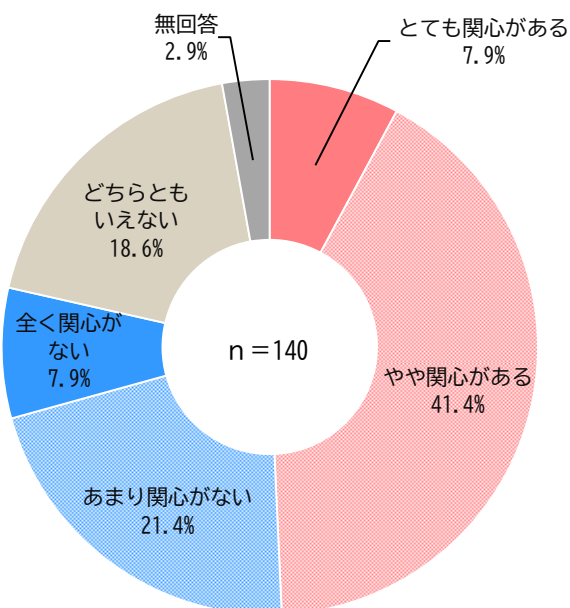
問 11 貴事業所では、中野区がゼロカーボンシティを宣言したことを知っていましたか。(1つに○)

- 「知らなかった」が65.0%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らなかった」が29.3%、「聞いたことがあり、内容も知っていた」が3.6%となっている。



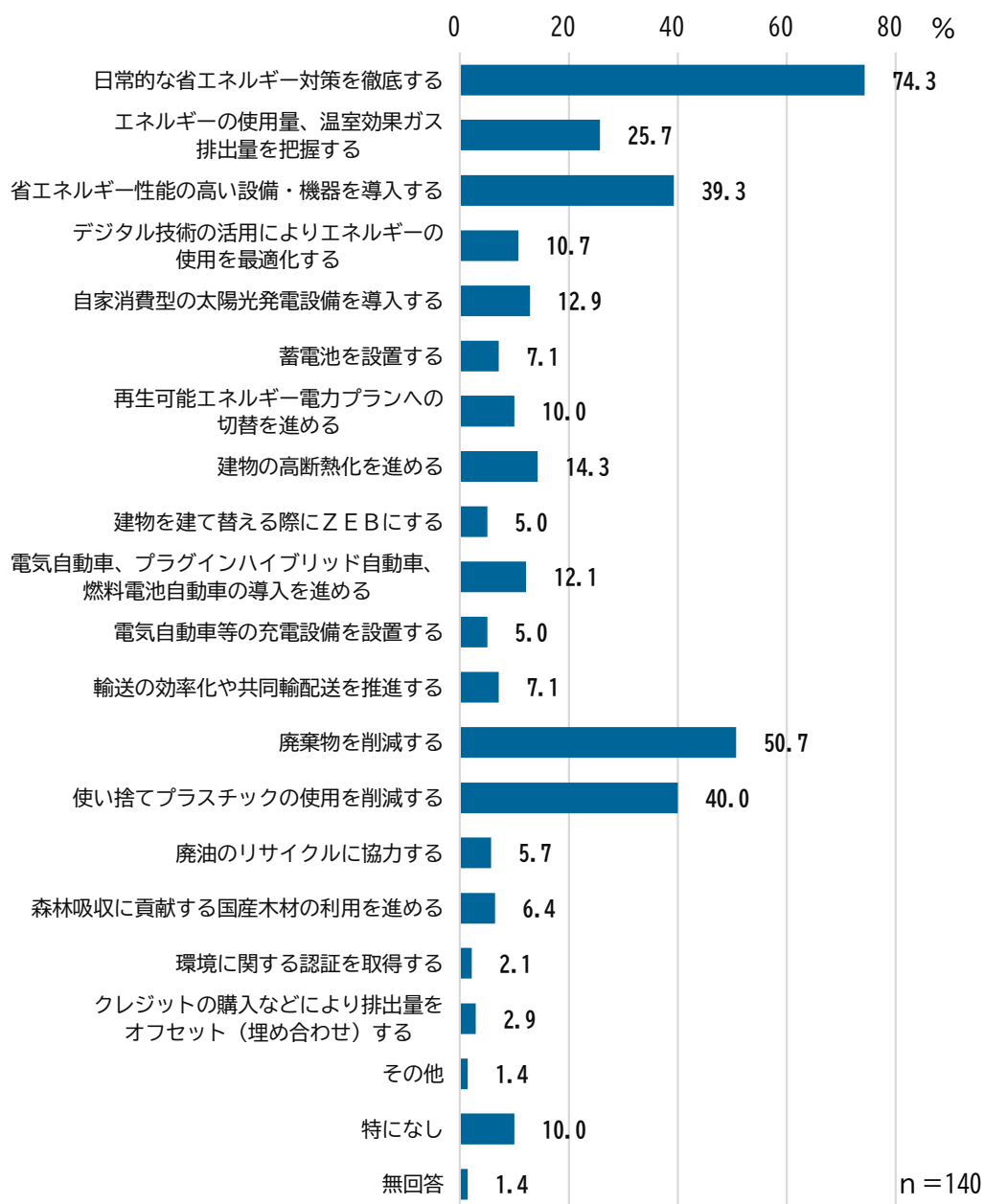
問 12 貴事業所は、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組に関心がありますか。(1つに○)

- 「やや関心がある」が41.4%と最も多く、次いで「あまり関心がない」が21.4%、「どちらともいえない」が18.6%となっている。



問 13 ゼロカーボンシティの実現に向け、事業所において今後どのような対策に取り組んでいく必要があると思いますか。特に重要だと思う対策を5つまでお選びください。

- 「日常的な省エネルギー対策を徹底する」が74.3%と最も多く、次いで「廃棄物を削減する」が50.7%、「使い捨てプラスチックの使用を削減する」が40.0%、「省エネルギー性能の高い設備・機器を導入する」が39.3%となっている。

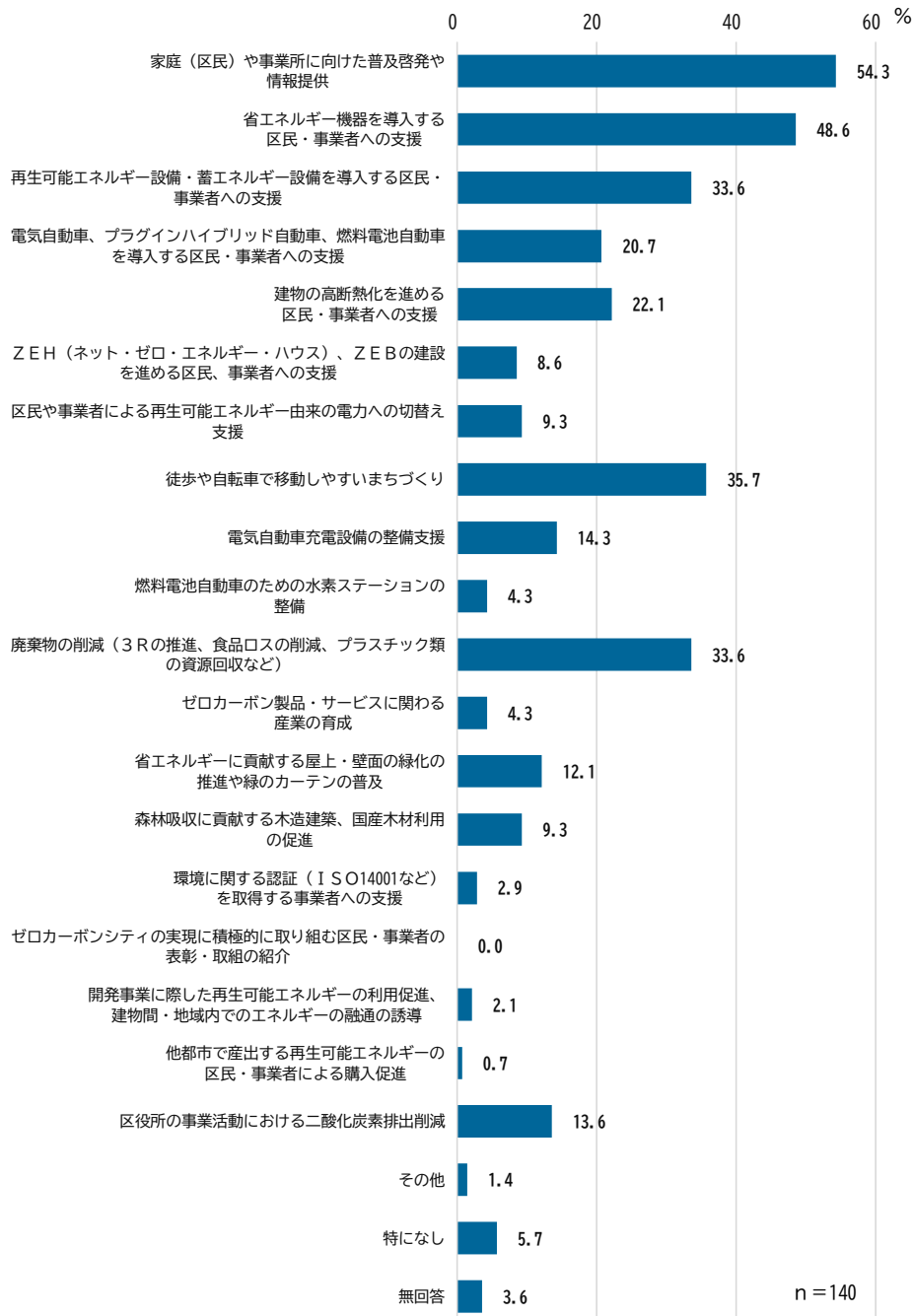


問 14 脱炭素化、CO₂排出削減に貢献する製品やサービスの提供について、貴事業所が現在取り組んでいることがありましたら、ご記入ください。(例：省エネルギー性能の高い製品の販売・顧客への情報提供、ノントレー包装による食品販売、紙製・竹材ストローによる飲料提供など)

分類	件数
廃棄物の削減	6
環境に配慮した備品の利用	4
サービスの提供	3
移動に伴い発生するCO ₂ 削減	2
省エネルギー（設備の切替え）	2
省エネルギー（運用改善）	2
デジタル化	1
わからない	1
特になし	10

問 15 ゼロカーボンシティの実現に向け、中野区役所は今後どのような施策を進めていく必要があると思いますか。特に重要だと思う対策を5つまでお選びください。

- 「家庭（区民）や事業所に向けた普及啓発や情報提供」が54.3%と最も多く、次いで「省エネルギー機器を導入する区民・事業者への支援」が48.6%、「徒歩や自転車で移動しやすいまちづくり」が35.7%、「再生可能エネルギー設備・蓄エネルギー設備を導入する区民・事業者への支援」及び「廃棄物の削減」が各33.6%となっている。



問 16 ゼロカーボンシティの実現に向け、今後、貴事業所において取り組みたいこと、中野区役所に取り組んでほしいことについてのご提案、ご意見がありましたら、ご記入ください。

(1) 事業所において取り組みたいこと

分類	件数
緑化	1
その他	1

(2) 中野区役所に取り組んでほしいこと

分類	件数
再生可能エネルギー設備の導入に関する疑問等の解消	2
再生可能エネルギー設備の導入に関する支援拡大	1
省エネルギー	1
緑化	2
廃棄物の削減	1
取組の可視化	2
意識醸成	2
その他	1
特にない	12